

たかさと



学校だより 令和6年11月29日発行

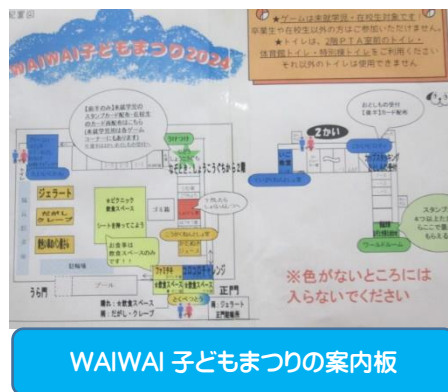
船橋市立高郷小学校

《学校教育目標》 社会の変化に対応し、心豊かにたくましく生きる児童の育成

子供をよりよく伸ばす褒め方

校長 宮崎 尚

土曜参観日には、お休みのところ、たくさんの皆様が学校へ足を運んでいただき、まことにありがとうございました。今回は全学級で道徳の授業を行いました。今年度から本校は道徳教育に焦点をあてて校内研究を進めています。はじめの年は、楽しく学ぶ道徳科授業を目指して取り組んでいるところです。お子さんが学習に向かう表情はいかがでしたでしょうか。6月よりも、豊かに賢く成長した姿をご覧くださいになっていたことと思います。午後の子どもまつりには、子供たちの笑顔と笑い声がたくさんありました。長い時間をかけて丁寧に準備を進めてくださったイベントチームの皆様、お手伝いスタッフの皆様、代表グループの皆様、ありがとうございました。



「子供をよりよく伸ばす褒め方」について興味深い研究があります。スタンフォード大学のドゥエック (Carol S. Dweck) 教授の研究です。教授は、思春期初めの子供たち数百人に対して、難度が高い知能検査 10 問を課しました。そして、良好な成績をとった子供たちを 2 グループに分け、次のように違う褒め言葉をかけたのだそうです。

【グループ1】・・・「良くできたわ。頭がいいのね。」⇒「能力」を褒める。

【グループ2】・・・「良くできたわ。頑張ったのね。」⇒「努力」を褒める。

こうした褒め言葉をかけた後、子供たちに別の新しい問題を示して、新しい問題に挑戦するか、前と同じ問題をもう一度解くのか、どちらかを選ばせるという実験を行いました。すると2つのグループの間で、はっきりとした差が現れたのです。

【グループ1】・・・新しい問題を選ばずに同じ問題を解こうとする傾向が強くなった。失敗(誤答)によって、自分の能力を疑われる状況が起こらない選択をする子が多かった。

【グループ2】・・・9割の子供が新しい問題にチャレンジする方を選んだ。失敗(誤答)をおそれず、新たに学ぶチャンスをつかむ選択をする子が多かった。

その後、さらに、両グループの子供たちに簡単には解けない難問を出したところ、

【グループ1】・・・難問を解くことに子供はフラストレーションを感じた。そして、問題を解くことができたとしても楽しくなく、自分は頭が悪いと考えるようになった。

【グループ2】・・・難問を嫌がらず、むしろ、難しい方が面白いと感じる子供が多かった。すぐに解けなくても、いらいらせず、「もっと頑張らなくては」と考えた。

以上の実験から、教授は、「努力した過程を褒められた子供は、努力することに喜びを感じるようになり、積極的に難しいことに挑戦できるようになる」と結論付けています。また、「能力を褒めると子供の知能は下がり、努力を褒めると子供の知能が上がる」とも指摘しています。

師走を迎え、ご家族で行事をなさったり、お子さんと一緒に新年の準備をされたりする機会があるかと思います。お子さんの努力の過程を認め、お子さんの自己効力感*を高める好機がたくさんあるのではないのでしょうか。何かと気ぜわしい時だからこそ、子供の心に寄り添って行動を共にし、子供が頑張る途中を見取り認める月にしたいと思います。

*自己効力感 (self-efficacy)・・・「努力をすれば成果は変わる、やればできる」と自分の可能性を認知していること

＜スクールカウンセラー（SC）12月出勤日＞

○市SC 3日(火)、10日(火)、17日(火) ○県SC 5日(木)、21日(木)

【相談時間】市SC 10時15分～16時 県SC 9時30分～16時

【相談場所】おはなしルーム（教育相談室）

※面談をご希望の方は、事前に教頭までお電話ください。☎465-5252

＜希望制個人面談の面談日、時間の確認のお願い＞

今回実施の個人面談は希望制です。11月15日に担任より配付された面談の日程の確認をお願いします。なお、面談当日やむを得ない事情で来校できなくなった場合は必ず学校へ連絡をお願いします。

＜1、2月授業参観・学級懇談会について＞

4、5、6年生は1月27日(月)、1、2、3年生は2月3日(月)に今年度最後の授業参観・学級懇談会を予定しています。詳細は、12月下旬に配付するお手紙をご覧ください。

＜ふれあいチャリティコンサートについて＞

12月8日(日)習志野台公民館にて、13時(12時30分開場)より「ふれあいチャリティーコンサート」(全席自由席・入場整理券はありません)が開かれます。14時20分より、合唱部の発表があります。ご多用とは存じますが、子供たちの合唱の様子をご参観いただきますようご案内申し上げます。

＜教育委員会の方々より＞

11月26日(火)に、葛南教育事務所と船橋市教育委員会による学校訪問がありました。授業や子供たちの様子を参観した後、よりよい授業づくり等について話し合いを行いました。今後の高郷小学校の児童のために、話し合ったことを生かしてまいります。

<自転車乗車用ヘルメット着用について>

千葉県環境生活部くらし安全推進課 交通安全対策室より標記の件で、通知がありましたのでお知らせいたします。9月12日に公表された警察庁の自転車乗車用ヘルメット着用率調査によると、本県の着用率は6.5%であり、全国ワースト2位ということです。自転車乗用中の交通事故で亡くなられた方の6割が頭部に致命傷を負っていることを鑑みて、ヘルメットの着用を再度ご検討してほしいとのことです。

<ちばハートフル・フューマンフェスタ2024について>

千葉県では、第76回人権週間（12月4日から12月10日）の関連行事として、人権の大切さについて考え、お互いの人権を尊重する意識を高めることを目的とする「ちばハートフル・ヒューマンフェスタ2024」を開催します。



<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/keihatsu/documents/heartfulfesta2024.pdf>

<表彰>

各種大会・コンクールで入賞等をした児童を紹介します。おめでとうございます。

- ・千葉県児童生徒教職員科学作品展 科学論文の部 入選 4年1名

<冬の交通安全運動の実施について>

例年、年末は重大交通事故の多発が懸念され、一層の注意喚起が必要な時期であり、本年度も冬の交通安全運動が実施されます。児童の交通事故防止に向けて、学校でも指導しますがご家庭でも登下校の仕方や自転車の乗り方などについてお子様とお話しいただきますようお願いいたします。

1 期間

令和6年12月8日（日）から12月19日（火）までの10日間

2 スローガン

～飲酒運転は絶対しない、させない、許さない～

3 運動重点

- (1) 飲酒運転の根絶
- (2) 夕暮れ時・夜間・明け方における事故防止
- (3) 自転車等のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

<遅刻・早退時の保護者による付き添いのお願い>

インフルエンザや感染症等が流行する時期です。児童が学校で具合が悪くなった時、その他早退するときは、児童の安全確保のため保護者のお迎えをお願いいたします。つきましては、4月からの連絡先が変更になっている場合は、連絡帳等で担任までお知らせください。よろしくをお願いいたします。また、同様に、遅刻の際も保護者が学校に付き添い、教職員へ引き渡してください。ご理解ご協力よろしくをお願いいたします。

<教育広報「夢気球」第68号>

千葉県教育委員会では、学校・家庭・地域の連携と協働を目指して、施策や事業及び特色ある取組の情報等を発信しています。

◎PDF



◎デジタルブック



<ちば夢チャレンジ☆パスポート・プロジェクト>

◎クボタスピアーズ船橋・東京ベイの実施について

※実施要項もダウンロード可能です。

申込用 URL

https://ticketrugby.jp/campaign/spears_chibayume?ser=lt9qbztl9



◎NECグリーンロケッツ東葛公式戦観戦の実施について

※実施要項もダウンロード可能です。

申込用 URL

https://ticketrugby.jp/campaign/gr03_0111cys?ser=g31t9oi6j

